

# 第15回 全日本女子フットサル選手権大会 千葉県大会

## 実施要項

- 1 名 称 第15回 全日本女子フットサル選手権大会 千葉県大会
- 2 主 催 公益社団法人千葉県サッカー協会
- 3 主 管 公益社団法人千葉県サッカー協会フットサル委員会、フットサル連盟
- 4 協 賛 (未定)
- 5 期 日 2018年8月4日(土)
- 会 場 千葉県総合スポーツセンター
- 6 表 彰 優勝・準優勝を表彰する。  
なお、上位1チームには『第15回全日本女子フットサル選手権大会関東大会』の出場権を与えるものとする。
- 7 参加資格
- ① (公財)日本サッカー協会(以下、本協会)とする。)に「フットサル1種」、「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブチームを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属をする選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。  
サッカーチームの場合は、「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
  - ② 前項のチームに所属する2005年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。  
サッカーチームの場合は、前項のチームに所属する1999年4月2日以降、2005年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
  - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。外国籍選手の登録に関しては、I F T C(国際移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているもの。尚、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。
  - ④ 大会当日はフットサル電子選手証を必ず携帯すること。
  - ⑤ 参加チームは、傷害保険(スポーツ安全障害保険)に加入していること。
  - ⑥ 今大会登録選手・役員は、出場都県以外の当年度都道府県全日本女子フットサル選手権大会に、登録又は出場していない選手であること。また、同一都道府県内チームに複数登録することもできない。
  - ⑦ チーム代表者は20歳以上であり、当事者能力があること。
- 8 参加チーム 最大6チームとし、定員になり次第募集を締め切る。
- 9 参 加 費 参加チーム数が決定次第、連絡をします。
- 10 参加申込 参加を希望するチームは下記宛にメールにてご連絡ください。  
公益社団法人千葉県サッカー協会 フットサル委員会  
大会実行委員会：[cfl.ladies@gmail.com](mailto:cfl.ladies@gmail.com)  
確認後、申込書類をメールいたします。
- ① 参加申込みにエントリーし得る人数は、1チームあたり26名(役員6名・選手20名)を上限とする。

- ② 参加申込みは、大会参加申込書のほか、全日本女子フットサル選手権大会登録票をメールにて送って下さい
- ③ メール送り先：[cfl.ladies@gmail.com](mailto:cfl.ladies@gmail.com)
- ④ 大会参加費は試合当日、会場で支払いをお願いします

1 1 申込締切日 2018年7月13日（金）

1 2 代表者会議 日時：2018年7月15日（日）15時（予定）

場所：大網白里アリーナ

代表者会議に無断で「欠席」したチームは失格とする。

1 3 ユニフォーム

- ① 大会登録後は、背番号の変更及びユニフォーム色の変更は、原則として認めない。
- ② ユニフォームの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。  
(申請料は¥10,800 申請用紙は都県協会にある) 大会当日は必ず申請書コピーを持参すること。
- ③ ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、正の他に副として正と異なる色の判別しやすいユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）を用意することが望ましい。
- ④ ユニフォームのシャツの色彩は審判員が通常着用する黒色または同系色（紺色など）を用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。また、汗による変色で審判と同一または類似した色となるユニフォームも使用できない。
- ⑤ トラウザーの着用を認める。但し登録（ショーツ）と色が違うものは認めない。
- ⑥ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- ⑦ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑧ ゴールキーパーのユニフォームについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、ゴールキーパーのユニフォームと同色・同デザインであることを基本とする。

また、事前に登録された色彩のゴールキーパー及びフィールドプレーヤーのユニフォームの中から選択して着用することもできる。

但し、その試合で着用されるそれぞれのフィールドプレーヤーおよび相手ゴールキーパーの色彩と異なり、試合前のマッチコーディネーションミーティングにおいて承認された場合に限り着用を認められる。

また、競技者が着用するユニフォームにはその競技者自身の背番号を付けなければならない。尚、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用ができる。

1 4 競技規則

- ① 当該年度公益財団法人日本サッカー協会発行の「フットサル競技規則」および決定事項による。
- ② 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場ができない。それ

以降の処置については大会規律フェアプレー委員会で決定する。

- ③ 本大会中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ④ 競技時間：前後半15分（ブレイティングタイム）ハーフタイム10分とする。  
但し、参加チーム数によって競技時間を変更する可能性あり。
- ⑤ ピッチサイズ：原則として34~40m×17~20m
- ⑥ 使用球：日本サッカー協会認定のフットサル用ボール
- ⑦ シューズ：靴底は接地面が飴色もしくは白色のフットサル用シューズのみが使用可能とする。（スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用不可）
- ⑧ レガース（すね当て）は必ず着用すること。
- ⑨ ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録書により当大会にあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー票に記載された交代選手7名・役員3名を含め10名を上限とする。
- ⑩ チームは必ず、フットサル電子選手証を持参すること。  
(※マッチコーディネーションミーティング時にメンバー表と確認する。)
- ⑪ 60分前に両チーム責任者・審判とのマッチコーディネーションミーティングを行う。（※欠席したチームは、不戦敗とする。）

#### 15 競技方法・大会方法

参加チーム決定後に連絡をします

16組合せ 代表者会議で決定します

17審判 主審・第二審・第三審・タイムキーパーは主催者側で手配する。

18関東大会 本大会の優勝チームは、関東大会に出場する義務と権利を有する。

#### 19その他

- ① 参加資格に違反、その他不都合な行為のあった時は、大会規律フェアプレー委員会にはかりその選手又はチームの処分を決定する。
- ② 傷病手当てについては、救急車の手配は行うが、その後についてはチームの責任において処置すること。
- ③ ごみは、すべて各チームで持ち帰ること。
- ④ ボールを使っての練習は、決められた場所以外禁止とする。
- ⑤ 試合開始時間前に出場選手は、審判によるチェックを必ず受けなければならぬ。チェックを受けられなかった選手は、その試合への出場を認めません。但し、第3審判のチェックを受けることで隨時試合途中での出場を認めます。役員も同様です。（試合当日のメンバー提出用紙に記入をしてある役員に限ります。）
- ⑥ 主催者は、参加者の負傷・傷害に対しては、一切の責任を負わないものとする。
- ⑦ 参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。

20問い合わせ 公益社団法人千葉県サッカー協会 フットサル委員会

大会実行委員会 担当：アメザワ・オデサキ

E-mail [cfl.ladies@gmail.com](mailto:cfl.ladies@gmail.com)